

東光寺だより

「幸せの青いトリセツ」

ずっと前は「ハウツー」ものといって、仕方・やり方を解説した本が出回っていました。近頃は「トリセツ」といって私には何のことか解らなかつたのですが、最近になって「取り扱い説明書」の略であることがわかりました。「取説」書けばわかるのですが。なぜかカタカナで「トリセツ」といっています。(日本人は言葉を簡略化するのが得意ですね) 驚くことに商品のトリセツではなくて、立派な本の題にまでなっていました。

「旦那のトリセツ」「女房のトリセツ」ひどいのは子ども「トリセツ」まで出てきました。内容は真面目な本ですが……。なにか子どもまで商品になってしまったようです。



今日ご紹介するのは、先日本山から発行されました「幸せの青いトリセツ」という本です。青い鳥と取り扱い説明書を掛け合わせたものだそうです。本山布教師の皆さんがコロナ禍のせいで顔を見てお話ができない。そこで法話を1冊の本にまとめて発行されたようです。

内容はそもそもお釈迦様の教えは「幸せに暮らすための教え」であります。幸せになりたいのになぜなれないんだろう？ こうした疑問を解くヒントが満載です。本書は 仏法でいう幸せとはなんだろう

仏法での幸せの求め方は？

仏法でいう幸せな生活のあり方 という部門から構成されています。関心のある方はどうぞ東光寺までお問い合わせください。

今年も籾殻燻炭（もみがらくんたん）が大量にできました。（質問にお答えいたします）

質問1 籾殻燻炭って何ですか

お米がかぶっていた鞘を低温で蒸し焼きにし、炭化させたものです。

質問2 何に使用するのですか。

天然の土壌改良材として 家庭菜園・ガーデニング・農業の現場で使用されています。

但し肥料ではありません。

効果 土壌の 保水性・通気性・排水性の改善
土壌中の微生物の増殖・病気の予防
酸性土壌の中和 消臭効果 等

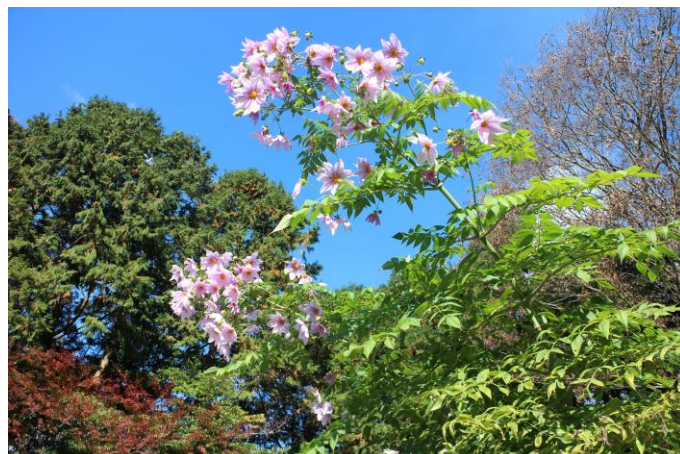
使い方 苗・球根の植え付けの前に土に混ぜる。土の一割程度 または苗の周りに撒く。黒いので太陽熱を吸収し、保温 乾燥予防になります。一度試してみてください。



1袋 製作協力費として 100円 お願いします。

東光寺皇帝ダリアの開花

木のように見えるところから別名ツリーダリアともいわれ、原産地は中南米。日が短くなると花芽をつけ11月から12月ごろに咲き始めます。冬枯れの時期に際だって見えますので珍しがられます。



令和3年12月

これは昨年の花です

文責東光寺 住職 鷲見邦隆